



平成28年度全国高等学校総合体育大会福島県選手団結団式 開催!!

「2016 情熱疾走 中国総体」に向けて、福島県高等学校体育連盟主催の福島県結団式が
とうほう・みんなの文化センター小ホールにて行われました。



開式

- 1 講演「本番に向けての準備」 講師 山下訓史氏
 - 2 団長あいさつ
 - 3 激励のことば
 - 4 本部役員紹介
 - 5 来賓紹介
 - 6 参加校紹介
 - 7 旗手紹介ならびに福島県高体連旗授与
旗手 氏家日菜（田村高校・ソフトテニス）
 - 8 決意表明 代表 穴戸大輔（福島工業高校・ウエイトリフティング）
 - 9 ときの声
 - 10 表彰式
- 閉式

演題：「本番に向けての準備」

講師：山下訓史氏（三段跳日本記録保持者、ソウル・バルセロナオリンピック日本代表）

開式後、山下訓史氏（現・橘高校教諭、三段跳日本記録保持者、ソウル・バルセロナオリンピック陸上競技日本代表）より「本番に向けての準備」と題して、貴重な経験を基にした講話がありました。「『たかが』を『されど』と考える謙虚さが必要」「『ゾーン』に入る」「見えないものを感じる」との話にメモを取り、額く選手と監督の姿が見られました。「感謝の気持ちを持って、1分・1秒を無駄にせずに過ごしていきたいです。大会では最高の試合ができるよう日頃からの行動も考えていきたいと思いました。後輩たちにも、必ず伝えます。」との選手からの感想を聞くことができました。



団長あいさつ：福島県高等学校体育連盟 長岐 博 会長
激励のことば：福島県教育委員会 鈴木 淳一 教育長
(公財)福島県体育協会 片平 俊夫 副会長

団長の福島県高等学校体育連盟 長岐博会長の「今年はもちろん、来年度に繋がる活躍を期待します。」とあいさつがあり、福島県教育委員会 鈴木淳一教育長と(公財)福島県体育協会 片平俊夫副会長から「今年のインターハイが2020年東京オリンピックに繋がることを期待し、健闘を祈ります。」と激励のことばがありました。



決意表明：代表 穴戸大輔選手(福島工業高校・ウエイトリフティング)
旗手 氏家日菜選手(田村高校・ソフトテニス)

選手を代表して穴戸大輔選手が壇上で決意表明を行いました。緊張した面持ちの穴戸選手でしたが「今までの練習を全て出し切れるよう1日1日を大切に、悔いのない大会となるよう精一杯頑張りたいと思います。」と力強く決意を述べた後、笑顔で長岐博団長と熱い握手を交わしました。



ときの声：副団長 福島県高校体育連盟 山内正之副会長

副団長の山内正之副会長の指揮のもと、選手・監督全員でホール全体が揺れるほどの声で三唱しました。福島県選手団としての団結と選手ひとりひとりが心持を高め鼓舞することができました。

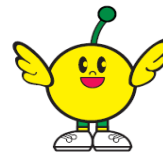
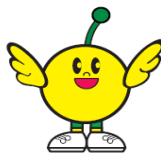
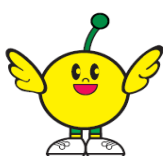
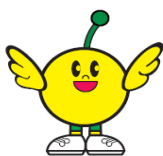


表彰式：功労賞・優秀指導者賞・シンボルマーク最優秀賞



高校生活動推進委員会による激励

福島県高校生活動推進委員会副会長と県北地区推進委員会委員長・副委員長が中国総体出場選手団の激励と来年度の南東北総体のPRを行いました。県高校生活動推進委員会副会長の激励の後、選手団から拍手が沸き起こりました。



問い合わせ先 福島県教育庁健康教育課全国高校総体推進室
〒960-8043 福島市中町8番2号 県自治会館3階 Tel: 024 (521) 8672